

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 生体肝移植後の長期予後の検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科

【研究責任者】 小川晃平(肝胆膵乳腺外科 准教授)

【研究の目的】 過去に当院で生体肝移植を受けられた患者さんの情報を収集し、成人生体肝移植症例の長期成績を検討します。この研究は成人生体肝移植を受けられた患者さんの長期治療成績向上を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

(対象となる患者さん)2001年9月1日から2019年12月末までに当院で生体肝移植を受けた成人患者さん(手術時の年齢が18歳以上の方)

(利用するカルテ情報)性別、年齢、原疾患、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、術前状態、手術所見、術後合併症(拒絶、脈管合併症の有無)、現在の状況(肝機能障害の有無、合併症の有無等)

【個人情報の取り扱い】 個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

〈試料・情報の管理責任者〉 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 小川晃平

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 小川晃平

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327